

世界自然遺産エリアにおける、脱炭素貢献活動 第三弾
「白神山地」周辺エリアで、EV レンタカーの実証実験を開始

ニッポンレンタカーサービス株式会社（以下：ニッポンレンタカー、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 執行役員：藤原 徳久）は、2024年8月5日より青森県の新青森駅前営業所において、EV レンタカーの実証実験のため、EV 2 台の貸出を開始いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

ニッポンレンタカーでは、脱炭素社会への貢献や EV の知見を蓄積するため、「世界自然遺産エリア」や「離島」を中心に EV レンタカーの実証実験を実施してまいりました。

このたび、青森県と秋田県にまたがる世界自然遺産「白神山地」エリアへの移動手段として、白神山地から 70km 圏内にあり青森県の玄関口でもある「新青森駅前営業所」にて期間限定で EV を配備し、鹿児島県・屋久島や北海道・知床に続く世界自然遺産エリアでの EV レンタカー第三弾となる実証実験を開始いたします。EV レンタカーご利用のお客さまには、EV の特徴でもある、静かで心地よい体感を旅の思い出に加えていただき、ドライブすることで環境に配慮した貢献活動の感覚が味わえるといった、付加価値のあるご利用となるよう期待しております。

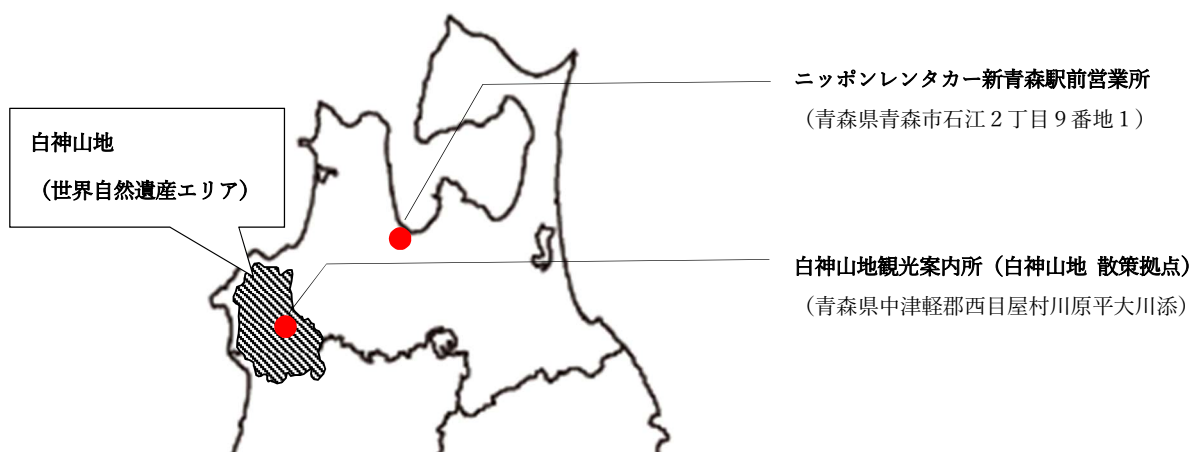
当社は、「モビリティサービスを通じて人々の幸せと持続可能な社会に貢献する」ことをパーパスに掲げ、環境配慮を見据えた取組みを推進しております。引き続き、将来の EV シフトの動きを予測しながら、EV レンタカーのニーズの探索や貸出オペレーションのノウハウの蓄積を進め、更なる脱炭素貢献活動の拡大に取り組んでまいります。

■概要

- (1)開始日：2024年8月5日（月）
- (2)対象店舗：新青森駅前営業所
青森県青森市石江2丁目9番地1
- (3)配備車種：SUBARU「ソルテラ」2台
航続可能距離 542km
- (4)検証項目：EV レンタカーのニーズ探索／CO2 削減効果
／走行距離と充電量（充電必要時間）等



■参考 世界自然遺産エリアと店舗の位置関係



■車両詳細情報

車両名	SUBARU 「ソルテラ」
電費	7.6km/kWh、バッテリー電力量：71.4kWh
航続可能距離	542km
乗車定員	5名
駆動方式	4WD (AWD)
車格	全長 4,690 mm、全幅 1,860 mm、全高 1,650 mm

- 本件および当社 EV レンタカーに関する詳細はこちらのページをご確認ください。

<https://www.nipponrentacar.co.jp/service/ev/>

以上

【報道に関するお問合せ先】
ニッポンレンタカーサービス株式会社
広報室 / E-MAIL : info-pr@nipponrentacar.co.jp